

令和3年度 芭露学園だより 第7号

令和3年10月25日発行

水芭蕉



本校の教育目標

「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

「たのしい」の伝道師

湧別町立芭露学園 校長 神谷 博之

後期の教育活動を開始しました。緊急事態宣言が解除され、世の中は開放感が広がっているようですが、学校現場では子どもたちへの感染や社会的な感染再拡大を防ぐため、基本的な対策を続けています。そんな状況下ではありますが、9年生の修学旅行と8年生の宿泊研修を実施できたこと、学校祭に向けた練習や準備を進められることは本当にうれしいことです。子どもたちにとってたのしみな行事がなくなってしまうことは、少なくとも学校の役割のうち、その半分を失ってしまうことになるのではないかと思います。

また、実施できる喜びはあるものの、制限を抱えながらの実施です。学校祭につきましては、地域の皆様には来校をご遠慮いただくこと、保護者の皆様には人数制限等、それぞれ我慢をお願いしており、大変申し訳なく思います。子どもたちにとっても、たのしい行事とは言っても、様々な制限がある中でのことですので、コロナ以前に比べるとたのしさの量や質が変化していることと思います。

今年度の芭露学園は、大々的に「たのしい」を前面に押し出して学校経営を進めていますが、それはコロナウィルスの流行により我慢せざるを得ないことが増えているという状況による閉塞感が理由の一つでもありました。

思う存分たのしめる行事が実施できないということになれば、子どもたちは何をたのしみに学校に来ればいいのでしょうか…。学校で多くの時間を費やすのは、何といたっても授業です。行事のたのしさと授業のたのしさは質が違うのかもしれませんが、ですが、授業だったのしい方が絶対いいに決まっています。つまらない授業を我慢しながら毎日6時間受けるよりも、たのしい授業をもっと学びたいと思いながら毎日6時間受ける方がいいと思うのです。その方が、心にも体にもいっばいの栄養を蓄えることができます。

芭露学園では今、先生たちみんな「授業をたのしくしよう」と勉強しています。勉強しているからと言って、明日からすぐに授業をたのしくできるわけではありませんが、半年後、1年後に確かに今よりもたのしい授業が増えるだろうと思っています。災い転じて福となす…こんな状況だからこそ、日々何となく流れていることに目を向けて、少しでも毎日をたのしみたい、たのしさを伝えられる学校でありたいと思っています。



の行事予定



学校ホームページの
QRコードです。
ぜひご利用ください。

日	曜	主な行事予定	部活動
1	月	振替休業	
2	火	学校教育指導 委員会(昼)	
3	水	文化の日	
4	木	委員会(前期) エンジョイタイム(生活保体委員会)	
5	金	花壇整備(7~9年)	
6	土		
7	日		
8	月	生徒会役員認証式(昼) 草の根教育実習① 委員会	
9	火	分掌部会 草の根教育実習② 二計測① STC職場体験実習(9年)	
10	水	学力テスト(9年) 草の根教育実習③ わくわく号	
11	木	参観日(7~9年) 草の根教育実習④ 二計測②	
12	金	委員会(昼) 草の根教育実習⑤ 湧別高校体験入学(8年)	
13	土	バドミントン新人戦	
14	日		
15	月	委員会(昼) 教育アドバイザー訪問 研修日(特別支援研修)	
16	火	委員会(昼) 高校生ライフスピーチⅡ(9年)	
17	水	クラブ 視力検査①	
18	木	中高一貫教育合同講演会 視力検査② 参観日(5・6年)	
19	金	職員会議 定時退勤日 テスト前部活動中止	部活動なし
20	土	テスト前部活動中止	部活動なし
21	日	テスト前部活動中止	部活動なし
22	月	後期中間テスト	
23	火	勤労感謝の日	
24	水	わくわく号(入替)	
25	木	研修日⑦ 定時退勤日	部活動なし
26	金	生徒総会 委員会	
27	土		
28	日		
29	月	三者懇談①	
30	火	三者懇談② 英検IBA	

オホーツク運動プログラム

1ポーズにつき
1分間ずつやっ
てみよう!

ロコ・ソラーレ
元国選バドミントン選手
本橋 麻里 選手

③太もも(後ろ)のストレッチ

太ももを両手で持ち、胸に引き寄せ、持ち上げた足のひざを伸ばしましょう。

Point
持ち上げていない方の足を曲げて腰が痛くならないように調整しよう!

④太もも(前)のストレッチ

片方のひざを曲げて、体を後ろに倒しましょう。

Point
腰が痛くならないように足を曲げて調整しよう!